一般質問の質問者順番と質問事項

（令和８年　第４回定例会）

質問順位	５　　５番議員　　中村絵理	
質問事項１	住宅地におけるアライグマ・アナグマ等の捕獲と処理について	
質問の要旨	住宅地において、アライグマ、アナグマなどの小動物が出没し、住民生活への影響が懸念されている。 町では、小動物の捕獲に対して箱わなの貸出しを行っているが、設置や管理、捕獲後の処理については、住民自身が対応している。 しかし、捕獲には一定の知識や経験が必要であり、高齢者や一人暮らしの方など、自ら対応することが難しい住民もいると考えられる。そのため、箱わなの貸出制度利用が難しい住民の困りごとについても、把握する必要がある。 そこで、住宅地における小動物の被害状況と現行の対応を確認するとともに、捕獲方法の周知や住民への支援、捕獲後の処理、住宅地などの私有地で死亡した動物への対応を含めた今後の対策について、町の考えを問う。	
具体的な質問及び質問の相手	（１）　住宅地に出没する小動物について、町は相談件数や被害状況、捕獲実績を把握しているのか	町　長
	（２）　箱わなの貸出しに際して、設置方法や管理、捕獲時の注意点など、借りる住民にどのような説明や指導を行っているのか	町　長
	（３）　自ら箱わなの設置や捕獲後の処理を行うことが困難な住民の実情を、町はどのように把握し、対応しているのか	町　長
	（４）　住宅地等私有地で猫などの動物が死亡していた場合、町はどのような基準で対応しているのか。また、自ら処理できない住民への対応はどのようになっているのか	町　長
	（５）　小動物の捕獲後の引取りや、住宅地等私有地で死亡した動物への対応など、住民負担を軽減するための支援体制を検討する考えはないか	町　長

一般質問の質問者順番と質問事項

（令和８年　第４回定例会）

質問順位	５　　５番議員　　中村絵理	
質問事項２	二元代表制における町長と議会の関係について	
質問の要旨	地方自治体の二元代表制において、町長と議会は、いずれも住民から直接選ばれ、それぞれの権限と責任を持つ独立した機関である。 町政運営に当たっては、お互いがその役割を尊重し、適切な情報共有と説明を通じて、それぞれの責任を果たすことが重要である。 しかし、交付金の事務手続誤りや包括連携協定の締結、学校施設の安全対策など、町政の重要事項について、議会への情報提供や説明の時期及び内容が適切であったのか、疑問を感じる事例が見受けられる。 そこで、二元代表制における議会の位置づけについて町長の基本的な認識を確認するとともに、これまでの議会への情報提供や説明のあり方、今後の町長と議会の関係について考えを問う。	
具体的な質問及び質問の相手	（１）　二元代表制において、町長は議会の役割と位置づけをどのように認識しているのか	町　長
	（２）　町政の重要事項や課題について、議会への説明や情報提供をどの段階で行うべきと考えているのか	町　長
	（３）　これまでの重要案件における議会への情報提供や説明について、町長は適切であったと認識しているのか	町　長
	（４）　今後、町長と議会がそれぞれの役割と権限を尊重し、適切な情報共有と説明が行われる関係を築くために、何が必要と考えているのか	町　長